

こおりやま 市議会だより

第214号 - 令和7年9月定例会 -



全ての市民に開かれた議会へ
(手話通訳の配信スタート)

【2、3頁 特集】

101年目の郡山市議会 新体制スタート！

【18頁】

手話通訳の配信をはじめました！

主な掲載内容

特集	2、3頁
9月定例会の概要	4頁
市政一般質問	6頁
議会PDCAサイクル	16頁
決算特別委員会	17頁
手話通訳の配信スタート	18頁
12月定例会開催予定	19頁
議会報告会・意見交換会	20頁

この議会だよりは、リサイクル可能です。読み終えた後は、資源回収などへ、リサイクルしてください。

新体制スタート! 特集

常任委員会等の委員が決定

本年は2年に1度の常任委員会等委員の改選の年であり、常任委員会や議会運営委員会等の委員の改選を行いました。議長を除く議員は、いずれかの常任委員会に所属します。

※令和7年6月定例会で郡山市議会委員会条例を改正し、本定例会より常任委員会の名称及び所管事項が変更になっています。

副議長

諸越 裕
もろこし ひろし
緑風会 5期目



議員各位の御推挙により、副議長という要職に就かせていただき、職責の重さを痛感しております。

地域課題が複雑かつ多様化する今、地域の声に耳を傾け、市民に寄り添い、市民の目線に立った分かりやすい行政を目指してまいります。

近内議長を支え、市民に開かれた議会を一層推進し、市政の進展と円滑な議会運営に向けて最善の努力を尽くしてまいりますので、皆様の御指導と御協力を心よりお願い申し上げます。

順序や進め方などに関する事

佐藤 栄作 加藤 漢太 名木 敬一 大河原 裕勝



諸越 裕



石川 義和



三瓶 宗盛

建設環境 常任委員会

道路、公園、環境、
上下水道
などに関する事



大城 宏之



大河原 裕勝



田川 正治



委員長

會田 一男
自由闊達な
協議



副委員長

薄井 長広
郡山の未来を
考えます



古山 唯



箭内 好彦



山根 悟



村上 晃一

文教経済 常任委員会

教育、スポーツ、
農業、商工業
などに関する事



栗原 晃



遠藤 隆



佐藤 政喜



委員長

大木 進
市政の発展へ
勇往邁進!!



副委員長

伊藤 典夫
チャレンジ!



富樫 賢太郎



**総務財政
常任委員会**

市の組織、計画、
財政、税金、防災
などに関すること

委員長
但野 光夫
公正に審査を
進めます

副委員長
福田 文子
地方財政の安定
化に努めます

折笠 正 岡田 哲夫 佐藤 栄作 森合 秀行
塩田 義智 名木 敬一
八重樫 小代子 本田 豊栄



**生活福祉
常任委員会**

協働、福祉、子育て
などに関すること

委員長
久野 三男
市民のえがおを
守る！

副委員長
池田 義人
生活と福祉の
向上のために

良田 金次郎 飯塚 裕一 吉田 公男
廣田 耕一 遠藤 利子
小島 寛子 加藤 漢太

101年目の郡山市議会

議長・副議長の選挙を実施

9月3日に行われた本会議において、議長、副議長が辞職し、選挙を行った結果、議長に近内 利男議員、副議長に諸越 裕議員が当選しました。

議長は、市議会を代表して会議を円滑に進めるほか、議場の秩序を保ち、議事を整理し、議会の事務を処理するなど多くの権限があります。

副議長は、議長が不在のときに議長の職務を代行に行います。

議長

近内 利男

こない としお
志翔会 5期目



第33代郡山市議会議長に就任し、その使命と重責に身の引き締まる思いであります。

「選ばれるまち郡山」に向けて、公平かつ公正な議論を尽くすとともに、市民の皆様の声を市政に反映し、真摯に取り組んでまいります。

より市民に近い存在となり、市民の皆様にとってわかりやすい“活発で開かれた議会”の運営に全力で邁進してまいりますので、市民の皆様の御支援と御協力を賜りますようお願い申し上げます。

議会運営委員会

議会を円滑に運営するための

委員長 森合 秀行 副委員長 遠藤 利子
久野 三男 栗原 晃 小島 寛子 會田 一男

令和7年9月定例会の概要

ペップキッズこおりやまWEB予約システム導入に要する経費を含む一般会計補正予算議案など30件を可決、令和6年度決算認定等議案29件を認定

9月定例会を9月3日から10月1日までの29日間にわたり開催しました。

初日は会期の決定、諸般の報告に続き、市長が提出議案の提案理由を述べました。

その後、議長、副議長を新たに選出し、各委員会委員の改選、郡山地方広域消防組合議会議員の選出を行い、監査委員選任の人事案件2件に全会一致で同意しました。

9日から12日までは、15人の議員が市政一般質問を行いました。

16日と17日は、各常任委員会で付託された議案26件と請願4件を審査しました。

19日の本会議では、各常任委員会からの審査結果の報告を受け賛否が分かれた請願について、1人の議員から賛成

の討論がありました。

採決の結果、一般会計補正予算（第4号）を含む議案26件を全会一致で可決・承認したほか、請願1件を賛成多数で採択とし、請願3件を賛成少数で不採択としました。

26日から10月1日までは決算特別委員会を開催し、追加提出された令和6年度決算認定等議案29件を審査しました。

最終日となる1日の本会議では、決算特別委員会から審査結果の報告後、令和6年度決算認定等議案29件を全会一致で可決及び認定したほか、追加提出された郡山市舟津財産区管理委員の選任等の人事案件2件に全会一致で同意し、全日程を終了しました。

常任委員会の審査状況

総務財政

問 「選ばれるまち・こおりやま」レポート作成に係る実施方法と、対象見込み数は。

答 転入者に対し、生活実感に関するインタビュやアンケートを、委託ではなく直営で実施し、移住定住政策の更なる充実を図るものであり、最大6千人を対象として見込んでいる。

生活福祉

問 市は老人福祉施設等防災対策補助事業が必要な施設をどのように把握しているのか。

答 災害発生時に自力での避難が困難である人が利用する高齢者施設の防災・減災対策を進める当該補助メニューを市内の介護事業所に対し通知し、要望があった事業所の計画を国へ提出、国が補助対象施設を選定している。

建設環境

問 高齢化社会のなか、火葬需要の増加が予想される東山悠苑の今後の計画は。

答 東山悠苑は、開苑から30年以上経過しているため、長寿命化計画を策定し、火葬炉更新を重点的に計画している。また、火葬待ち日数の短縮のため、既存スペースで御遺族の待合室の増設も検討していく。

文教経済

問 トマト黄化葉巻病※への緊急対策として実施する補助の対象期間は。

答 すでにまん延防止対策を講じている生産者が多いことから、令和7年4月にさかのぼって補助対象とし、令和7年度中の対策について支援を行う。

※トマト黄化葉巻病：「タバココナジラミ」という害虫がウイルスを媒介し発生するもので、伝染性が高く感染した苗は委縮し、収穫ができなくなる恐れがある。

賛否が分かれた議案等

賛成は「○」、反対は「×」と表記しています。

件 名		議決結果	会派の賛否（議長を除く。）								
			志 翔 会	新 政 会	郡山市議会公明党	緑 風 会	自由民主党郡山市議団	日本共産党郡山市議団	立憲民主党郡山	無 所 属 の 会	立 憲 民 主 党
			10人	9人	4人	4人	3人	2人	2人	1人	1人
請 願	不安な未来を希望に変えるため、郡山市への制度創設を求める請願書	採 択	○	×	×	○	×	○	○	○	○
	軍事予算削減と核兵器禁止条約の署名を求める意見書提出の請願書	不採択	×	×	×	×	×	○	○	×	○
	「消費税率5%以下への減税を求める意見書」を政府に送付することを求める請願書	不採択	×	×	×	×	×	○	×	×	○
	「適格請求書等保存方式（インボイス制度）の廃止を求める意見書」を政府に送付することを求める請願書	不採択	×	×	×	×	×	○	○	×	○

欠席：9月19日 郡山市議会公明党1名 10月1日 郡山市議会公明党2名

本市議会では、採決時に賛成反対いずれの意思表示もしない場合は、反対したものとみなされます。

全会一致で可決した議案等

補正予算	一般会計（第4号）
	特別会計 国民健康保険（第2号）、後期高齢者医療（第2号）、介護保険（第2号）、総合地方卸売市場（第1号）、熱海温泉事業（第1号）、母子父子寡婦福祉資金貸付金（第1号）、財産区（多田野、河内、月形、舟津、舘、浜路、横沢、中野、後田）（第1号）、農業集落排水事業（第1号）
条例改正	郡山市手数料条例
	郡山市立学校条例及び郡山市放課後児童クラブ条例
	郡山市障害者支援施設等設置条例等
	郡山市介護医療院の人員、施設及び設備並びに運営に関する基準を定める条例
条例廃止等	郡山市指定介護療養型医療施設の人員、設備及び運営に関する基準を定める条例
その他	工事請負契約の変更（河川改修工事（準用河川愛宕川））
	財産の取得（水中ポンプ28台）

その他	公の施設の区域外設置に関する協議
	監査委員の選任
	専決処分の承認を求めること
	令和6年度一般会計歳入歳出決算認定等29件
	郡山市舟津財産区管理委員の選任
	人権擁護委員の候補者の推薦につき意見を求めること

—— 補正予算の事業一例 ——

元気な遊びのひろば事業 250万円



パップキッズこおりやま
入場希望者の利便性及び
混雑緩和のため、来年4月
からのWEB予約システム
導入に向けた費用。

農作物災害対策事業 540万円

市内で初めて確認されたトマト黄化葉巻病のまん延防止に取り組む経費を一部支援する費用。



健全な苗



発病した苗

賛否などの詳細は市議会ウェブページを御覧ください。

議案等に対する
各議員の賛否

請願文書

令和7年9月定例会

市政一般質問

● 今回の質問者数 15名

● 掲載項目

行った質問のうち、質問者が選択した2項目を掲載しています。

また、掲載項目は質問者間で重複しないよう調整しています。

● 記事の内容

掲載の質問や答弁は、要約しています。詳細は、配信動画や会議録を御覧ください。

● 配信動画

各記事のQRコードから、配信動画(郡山市議会公式YouTubeチャンネル)が御覧いただけます。

● 会議録

市議会ウェブページや市政情報センター(市役所本庁舎1階)、中央図書館、希望ヶ丘図書館、安積図書館、富久山図書館で御覧いただけます。

なお、令和7年9月定例会の会議録が御覧いただけるのは、11月下旬になります。



会議録検索システム

一般質問



志翔会

大河原 ひろかず

裕勝 議員



制限付一般競争入札参加資格について

問

現状の等級別格付毎の業者数や発注件数等を勘案し、制限付一般競争入札の参加資格の範囲を見直すべきでは。

答

発注工事の規模や難易度に応じた事業者に応札してもらえるよう、市契約審査会で等級別格付をはじめとした参加条件を審議している。

等級別格付は、会社の経営状況や施工実績等による全国共通の客観点と社会貢献度を含む市独自の審査項目からなる主観点の合計点で基準点を設け格付しているが、次回登録期間である令和9・10年度分において、入札・契約の履行状況分析等を行い、競争力確保を前提に各格付区分の構成バランスにも配慮し、見直しに向け検討していく。

喜久田地区・熱海地区における課題解決について

問

喜久田町・熱海町の交通空白地について、新たなバス路線又は他の移動手段を検討すべきと考えるが見解は。

答

昨年度の本市の交通空白地実態調査において、喜久田町では東原地区や入ノ内地区等、熱海町では玉川地区等の一部で空白エリアを確認しており、交通利便性向上の対策が必要と認識している。

このため、新たな移動手段の検討については他の空白エリアの状況も踏まえ、様々な移動サービスの適否、採算性など持続的な交通体系構築に向け、交通事業者と連携し適切な対応策を検討していく。



市内の乗合タクシー

一般質問



自由民主党郡山市議団

さんべい おねもり

三瓶 宗盛 議員



観光振興による地域経済活性化について

問 ラムサール条約湿地登録後、観光振興による地域経済活性化について、どのように取り組んでいく考えなのか。

答 今般の登録は猪苗代湖の魅力を知ってもらう絶好の機会と考えており、4月からのふくしまDC※では、県、会津若松市、猪苗代町と連携し、更なる魅力を発信していく。

また、滞在環境の上質化に向けた受入環境の整備のほか、体験学習や教育旅行等の誘致に取り組み、交流人口の増加を図るなど、観光振興による地域経済の活性化に努める。



猪苗代湖とコハクチョウ

※ふくしまDC：ふくしまデザインেশョンキャンペーンのこと。JRグループと県・市町村・地元観光事業者等が一体となって、各地域の魅力を発信する観光キャンペーン。

水稻の高温耐性品種の奨励品種決定について

問 高温耐性品種を県の奨励品種にすることの進捗状況は。また、市は今後どのように取り組んでいくのか。

答 近年の気候変動の影響から県は、奨励品種の登録に向けて様々な高温耐性品種を評価中であるほか、独自品種の開発を進めており、数年後には発表予定と聞いている。

本市としても、農業関係機関と福島地方気象台等で構成する「郡山市の農業分野における気候変動適応研究会」の情報から、今後も高温の影響が大きいと認識しているため、引き続き情報収集に努め、基幹作物である水稻の品質の維持・向上に向けて、早期に高温耐性品種が普及するよう国、県へ要望していく。

一般質問



新政会

えんどう

としこ

利子 議員



プレコンセプションケア※の推進について

問 プレコンセプションケア推進への本市の今後の展開は。

答 現在、男女を問わず性や妊娠に関する正しい知識の普及を図る、性と健康の相談センター事業として、思春期・妊娠・出産・不妊等に関する相談支援を行うとともに、中学生を対象に、性に関する講義や育児体験を通し、命の大切さ及び自分や他者を大切にすることを学ぶ、思春期保健事業においても、今年度、新たに、プレコンセプションケアの内容を盛り込み、普及啓発に取り組んでいる。

今後も、民間団体との協働によるセミナーの開催等により、普及啓発に努める。

※プレコンセプションケア：女性やカップルを対象として、将来の妊娠のための健康管理を促す取組み（国「成育医療等基本方針」より）

現在のわたしの未来ノートに対する評価について

問 実際に手に取った市民や、現場の専門職からの評価は。

答 未来ノートを活用した人生会議に関する研修会等参加者へのアンケートでは、自分らしく最期を迎えられるようノートを活用したいなど、有効性等の意見をもらっている。

また、現場の専門職からは、介護サービス利用者等への意思確認ツールとして活用したいなどの評価を得る一方、ノートの活用タイミングが難しいなどの意見をもらっている。

今後も、研修会等での活用事例の紹介を行うとともに、更なる有効活用の研究を行い、評価の向上に努める。



一般質問



緑風会

池田 いけだ

義人 よしひと
議員河内クリーンセンター
再整備事業について

問 策定する再整備基本計画には、どのような考えが盛り込まれているのか。

答 建替えにあたり、「地域に貢献し親しまれる施設」の実現を重要な柱としており、施設見学コースや環境教育の場としての啓発施設、余熱の有効活用や災害時の防災拠点、施設のイメージアップ機能などを検討し、地域全体の景観や環境に配慮していく。

次期河内クリーンセンターが、単なるごみ処理施設にとどまらず、資源循環・リサイクル等に興味を持ち、市民が気軽に訪れることができる地域に開かれた施設を目指す。



河内クリーンセンター

郡山市名誉市民西田敏行展
のレガシーについて

問 西田敏行展が幕を下ろした後も、小原田地域公民館等の空きスペースを活用し、展示していくべきと考えるが見解は。

答 企画展の特別イベントとして開催するトークショーと映画観賞会には、全国から申込みがあり、国民的俳優として多くの人々に愛された西田氏の魅力を改めて深く認識しており、企画展終了後も、御功績を市内外に継続して発信するため、写真パネルや衣装等を展示するスペースの設置に向けて御遺族や所属事務所等と協議を進めている。

また、設置場所については、アクセシビリティや展示物の種類等を総合的に勘案し、市内公共施設への設置を検討している。

五百淵公園について

問 間伐材等が放置されている状況を、どう改善し景観のよい公園としていくのか。

答 五百淵公園の森林部は令和2年9月に復興庁の里山再生事業に選定され、令和3年度から5年度にかけ森林整備を段階的に実施してきた。

整備に伴い発生した間伐材の搬出処分は、里山再生事業の補助対象外のため、令和6年度から市単独事業として計画的な搬出を開始し、今年度は予算として400万円を計上し、園内に残された間伐材については、複数年にわたる計画のもと、段階的に着実に対応を進めていく。



伐採木チップを利用して整備した五百淵公園遊歩道

地域活動活性化に向けた集会所
補助事業の充実について

問 町内会等活動を活性化させ充実した地域作りを進めるため、最低でも現在の補助率維持が必要と考えるが見解は。

答 コロナ禍における新しい生活様式に対応した地域活動支援等の理由から、現在まで3分の2の補助率を継続してきたが、市補助金等適正化基本方針において、補助率は原則として対象経費の2分の1以下とされていることから、コロナ禍の収束もあり、来年度以降については補助率は原則2分の1とする考えである。

今後においても、補助金の適正化・最適化を図りながら、地域集会所を取り巻く環境の変化等を十分踏まえ、持続的かつ効果的な支援策を検討していく。

一般質問



立憲民主党郡山

飯塚 いづか

裕一 ゆういち
議員

一般質問



郡山市議会公明党

山根 悟 議員



資金運用に取り組む考えについて

問 財源確保の取組みは喫緊の課題であり、今後、各種基金など資金の運用について積極的に検討すべきでは。

答 定期預金は、ペイオフ※対策として、預入額の上限管理とともに、最も有利な利率の金融機関に預け入れている。

債券は、公共債を満期償還日まで保有することで運用資金の安全性を確保し、運用年数等の条件に合う最も有利な利回りのものを購入している。令和6年度には、マイナス金利政策の解除を踏まえ、新たに8本の債券を購入し、令和16年度までに約1億5千95万円の運用益を見込んでおり、今後も資金の確実かつ効率的な運用に努めていく。

※ペイオフ：金融機関が破綻した場合、元本1千万円までとその利息は全額保護される。

郡山しんきん開成山プールの設備の充実について

問 障がい者水泳の全国規模の大会では、スタートシグナル※が使用されている。

パラ水泳全国大会開催内定を受けて、関係者と意見交換をしながら設備の充実に取り組むべきと思うが見解は。

答 当該プールは、日本水泳連盟公認大会等が開催可能な国内プールAの公認を受けており、各大会で使われている。スタートシグナル等の各種設備の充実については、競技団体及び関係者の意見を聴くとともに、他の施設の状況と踏まえ、検討していく。



今年度の東日本パラ水泳選手権大会

※スタートシグナル：身体障がい者大会などで使用する聴覚障がい者用の出発合図装置。飛び込み台の横でスタートの合図を光で伝える。

一般質問



日本共産党郡山市議団

遠藤 隆 議員



ジェンダー平等の実現に向けた取組みなどについて

問 幼児期からの学習機会の提供など、これまでの取組みや成果、課題は。

答 男女共同参画フェスティバルの開催や出前講座の実施など、ジェンダーにとらわれない男女共同参画への理解を深めるための学習機会の提供等に努めてきた。

また、昨年度実施の市民意識調査の結果では、男女平等意識について学校教育の場の項目では63.1%が男女平等と回答しており、一定の成果は見られるものの、社会全体の項目では16.7%と低い状況である。このことから、男女の不平等観、固定的な性別役割分担意識や無意識の思い込みなどの解消は、引き続きの課題であると認識している。

子ども会への支援等について

問 子ども会活動への支援等を継続的に取り組む必要があると考えるが見解は。

答 子ども会は、地域のコミュニティ形成に寄与し、活動を通じてこどもたちの健全育成が図られると考えるが、こどもや保護者を取り巻く社会環境は大きく変化していることから、育成連絡協議会を通して、地域の子ども会からの意見や課題を把握するとともに、引き続き子ども会の事業及び運営の支援を行っていく。健全育成については、地域の様々な団体や活動との連携強化も含め、より良い支援の在り方を検討していく。



青少年親善交流事業（久留米市使節団歓迎式）

一般質問



立憲民主党

吉田 よしだ

公男 きみお
議員大衆都祭イベント費用の
支払い状況について

問 3月定例会答弁では、近日支払予定と聞いているとの事だが、a.r.u.ku出版(株)からアーティストなどを手配した(株)ソニー・ミュージックソリューションズと、その下請けの地元企業に、現在も支払いが行われていない理由は。

答 当該イベントは、指定管理業務の自主事業で、全額事業者負担の民間事業であり、支払い未完了理由について、相手方請求内容に疑義が生じ、確認に時間を要している等のためと指定管理者に確認した。音楽関係事業者と下請け企業

の取引は民間の商取引で、市は詳細を把握していない。



うねめまつりについて

問 本市が参加するうねめまつり実行委員会では、今年度の踊り流しに、旧統一教会の参加を認めたところがあるが、その経過と市の見解は。

答 旧統一教会のうねめまつりへの参加については、本年6月24日に、当該実行委員会事務局の郡山商工会議所において参加申込を受け付けた旨を7月15日に報告を受けた。

報告内容としては、当該団体が、解散命令に対し即時抗告し審理中であることに加え、市民総参加型のうねめまつりの趣旨などを総合的に判断し、参加を認めたことである。本市としても実行委員会に参画していることから、必要な検討を進めていきたいと考えている。

一般質問



郡山市議会公明党

但野 ただの
光夫 みつお
議員調査結果を踏まえた今後の
展望について

問 首都圏企業を対象とした投資動向調査結果をもとに、誘致企業の情報が若者に伝わる方策が大切かと考えるが、今後の展望について見解は。

答 動向調査を通じ、若年層が就職を希望する業種企業の地方進出可能性等を把握・分析し、若年層にとって魅力的な企業を誘致するための効果的施策を検討・展開していく。

また、みらい発見フェスこおりやま※を開催するなど情報発信をしており、今後も若年層に向け効果的な企業情報提供の提供に努めていく。

みらい発見フェスでの
職業体験の様子

※みらい発見フェスこおりやま：市内高校生に職業体験を通して地元企業の魅力を知ってもらうことで、将来的な地元へのリターン就職を促進するイベント。

下請中小企業振興法の一部
改正について

問 下請中小企業振興法改正を受け今後の本市の取組みは。

答 今回の法改正は名称が受託中小企業振興法に改称され、中小企業の経営基盤を守る観点から大変重要な改正であり、事業者が安心して価格交渉に臨み、持続可能な経営を実現するには行政による下支えが重要と考えている。

そのため、国・県のガイドラインや法改正の周知、セミナー開催等による意識啓発や専門家派遣、商工団体や金融機関と連携した相談支援体制の充実とともに、DX化や省力化投資等コスト上昇に強い経営体質作りを後押しし、地元中小企業の持続的な成長と地域経済安定につなげていく。

一般質問



新 政 会

福田 ふくだ

文子 あやこ
議 員

こおりやま広域圏の今後の展望について

問 こおりやま広域圏の今後について、どのような展望を持っているのか。

答 総務省が平成26年に制定した連携中枢都市圏構想推進要綱では、「人口減少・少子高齢社会においても一定の圏域人口を有し、活力ある社会経済を維持するための拠点を形成すること」が連携中枢都市圏の目的として示されている。本市としても、圏域における社会経済の拠点として期待されるリーダーシップを発揮しながら、「広め合う、高め合う、助け合う」の合言葉のもと、各市町村の強みを活かした効果的な連携事業を展開し、圏域住民が安心して快適に暮らし続けられる、活力ある圏域づくりを進めていく。

CAPプログラム※の導入について

問 同プログラムを保育所や放課後児童クラブ等に導入してはどうか。

答 保育所では、昨年度のワークショップに180名の保育士が参加するなど、自主的に同プログラムの考えを取り入れた活動をしていると認識しており、今後の全市的導入については調査・研究していく。

放課後児童クラブでは支援員に対し、こどもの人権や虐待防止等の研修をしているが、同プログラムの考えを取り入れることについては運営する指定管理者と協議していく。



※CAPプログラム…こどもがいじめ・虐待・体罰・誘拐・痴漢・性暴力などから自分の心とからだを守るための予防教育プログラム。ルールプレイを通して具体的な行動選択を学ぶ。

一般質問



れいわ新選組

古山 ふるやま

唯 ゆい
議 員

桃見台地域公民館の車椅子使用者駐車場について

問 駐車場利用者の視点に立ち、駐車枠の拡充を検討すべきと考えるが見解は。

答 当該駐車場は、車止めに向かって駐車スペース右側部分に乗降スペースを設けており、運転者が乗降スペースを利用する場合には、前進での駐車となり、駐車場の混雑状況等によっては駐車や移動がしづらい状況が考えられる。

今後、当該駐車場の利用状況や、利用者からの意見等を聴きながら、利用者の視点に立ち、限られた駐車枠の中で、安全で、かつ、利用しやすい形状について検討のうえ、改善を図っていく。



桃見台地域公民館駐車場

小中学校等のトイレへの生理用品の配置について

問 児童生徒が、生理の貧困等に苦しまず、安心して学校生活を送ることができるよう、全ての小中学校・義務教育学校のトイレに、生理用品を配置すべきと考えるが見解は。

答 現在、各学校においては、女子トイレに配置している学校も含めて、保健室に生理用品を常備し、急に必要になった児童生徒に対し、養護教諭が一人一人に寄り添った対応をしている。

経済的に困窮している家庭の児童生徒に対して、生理用品を配布するにあたり、一層、養護教諭等による相談が重要であると考えられることから、各学校において、相談の重要性を認識のうえ、それぞれの実情に応じて対応している。

一般質問



志翔会

薄井 すすい

長広 たけひろ
議員

中心市街地の活性化に向けた取組みについて

問 中心市街地のまちづくりについて、今後どのような方向性を持っているのか。

答 平成31年3月に、市中心市街地機能活性化ビジョンを策定し、官民一体となったまちづくりを推進してきた。

市政運営方針の実現には、中心市街地の更なる活性化が必要との認識から、当該ビジョンの改訂に取り組んでおり、地域課題の解決に向けた取組みの整理等を進めてきた。

今後は中心市街地活性化に向けた中長期的なビジョンへ改訂するため、皆様と丁寧な対話を重ね、選ばれるまち郡山の実現を目指していく。



大町土地区画整理事業

リユーススポット設置事業について

問 今年度の当該事業は、昨年度の実績や改善点を踏まえたような内容となるのか。

答 昨年度は、河内クリーンセンターに常設スポットを、市内公共施設6か所に臨時スポットを開設し、そのアンケート調査では、来場者930名のうち、96.6%の人が事業の継続を希望するという好評価を得たところである。

今年度は、市事業として土曜、祝日に開催できる富久山クリーンセンターで実施することとし、開催時期は、年末の大掃除で出る不要だがまだ使えるものを持ち込みやすい11月上旬から来年1月末までとし、リユーススポットの開始については、市民により分かりやすく広く周知していく。

一般質問



立憲民主党郡山

八重樫 やえがし
小代子 さよこ
議員

こども誰でも通園制度の実施施設からの課題について

問 令和6年度の試行的事業実施事業者の「保育士等に余裕がないと実施できない」等の声などから、課題解決のため、国へどのような改善要望をしているのか。

答 昨年度の試行的事業では、実施施設から制度自体の認知度向上、保育士の配置等について、今後の課題として意見をもらっている。

これら課題のうち、利用時間の上限や利用年齢の拡充、公定価格の増額等、制度上の課題について、中核市市長会や東北市長会を通じ改善を要望しているほか、市長がこども家庭庁を訪問するなど、国に対し重ねて要望しており、今後も機会を捉え、制度改善に向けた要望を実施していく。

廃棄物からSAF※等の製造に向けた取組みについて

問 循環経済の実現に向けた施策推進に取り組んでいる本市において、家庭用廃食用油回収の実施についての見解は。

答 SAFは多くの航空会社で試験的導入を開始するなど、廃食用油の新たな活用方法として注目されており、本市でも家庭用廃食用油の活用について、先進自治体の情報収集等を実施し、民間事業者との連携による取組みも視野に入れた検討を進めている。

今後は関係各所と協議を続け、廃食用油回収実施に向けた調査研究を進めていく。



※SAF (Sustainable Aviation Fuel)：持続可能な航空燃料のことで、廃食用油、微細藻類、木くず等を原料として製造される。

一般質問



志翔会

伊藤

典夫 議員



松くい虫対策について

問 松くい虫被害を受けている松林を所有する、湖南町舟津、館、横沢財産区に対して、財産区の事務局である市はどのように関わっていくのか。

答 今年度の松くい虫対策は、被害調査済である225本及び現在調査中である横沢財産区の結果を加味した本数を加え、伐倒等を行う予定である。

財産区財産は、各財産区管理会で運用及び処分等について意思決定を行うものであり、市は、関係部局と連携して被害木の伐倒や情報収集など必要な助言等を行い、引き続き

財産区と協議しながら被害拡大防止等に取り組んでいく。



松くい虫被害を受けている松

統廃合予定の学校について

問 今後、統廃合を検討している地域と学校名、時期について伺う。

答 現在、地域からの要望書を受け、統合に向けた準備を進めているのは、逢瀬地区と中田地区で、令和8年4月に逢瀬地区の河内小学校・多田野小学校堀口分校を多田野小学校に、令和9年4月に中田地区の宮城小学校・海老根小学校・御館小学校を緑ヶ丘第一小学校に、宮城中学校・御館中学校を緑ヶ丘中学校に統合する予定である。

令和9年度の学校数は、令和7年度と比較し、小学校が4校減の45校、中学校が2校減の23校、これに義務教育学校2校を合わせると、計6校減の70校となる予定である。

一般質問



新政会

石川

義和 議員



安積永盛駅舎等の整備の進捗状況について

問 以前の定例会で「次世代ステーションとしての整備はまちづくりの観点から重要であり、JR東日本と今後検討を進める」等の答弁があった。その質問から1年半が過ぎ、現段階での進捗状況は。

答 JR東日本東北本部と継続的に協議を進めており、昨年度は計6回、今年度は現時点で2回の協議を重ね、駅舎や市が管理する東西自由通路など、一体的に捉えたバリアフリー化整備を軸として、橋上駅舎を含めた比較検討等の必要な調査の実施に向け、意見交換を行っている。

今後も、協議を進めていく。



安積永盛駅

本市における多文化共生の推進について

問 多文化共生施策の担い手として市が果たす役割は大きいと考えるが、国の基本的な考えのもと、その役割をどのように果たしていくのか。

答 行政手続きや防災など生活するうえで必要な情報の5言語による提供に加え、ごみの分別などをテーマにした多言語による動画配信、また、市民の意識醸成も重要として、外国人住民と市民の交流事業も実施している。

さらに、今年度の新たな取り組みとして、在住外国人との共生ネットワーク構築事業の実施を予定している。

今後も、市国際交流協会や関係NPO法人等と積極的に連携し、多文化共生社会の実現に取り組んでいく。



市議会ウェブページを見てみませんか



郡山市議会のウェブページでは、本会議や委員会の会議録、市議会中継のほか、定例会日程など様々な情報を発信しております。

詳しくは郡山市ウェブサイト、右上のQRコード、または、「郡山市議会」で検索してください。



請願・陳情の方法

～ 市議会へ、いつでも、どなたでも要望を伝えることができます ～



	請 願	陳 情
受 付	市政一般質問初日の午後5時まで ※定例会中に審議を希望する場合	開会日翌日の午後5時まで ※定例会中に議員への配付を希望する場合
取扱い	●関係する委員会で審査の上、本会議で採択・不採択を決定します。 ●採択した請願のうち、市の事務に関するものは市長等へ送付し、処理の経過や結果の報告を求めます。国・県等の事務に関するものは意見書を提出します。	●陳情書の写しを各議員に配付します。
提出方法	1. 文書による提出 2. オンラインによる提出（郡山市オンライン申請サービス、電子メール）	



※文書による提出の場合、氏名は、署名又は記名押印が必要です。

トピックス

◆ うねめまつり踊り流しに参加しました。

昨年度に引き続き、8月8日（金）の踊り流し1日目に議員33名が参加しました。



◆ 令和7年度福島県市議会議員研修会を開催しました。

福島県市議会議長会（会長：郡山市議会議長）主催の議員研修会を開催し、県内13市の市議会議員及び事務局職員合わせて約330名が出席しました。

■日 時 8月22日（金）午後1時15分

■会 場 ホテル華の湯（郡山市熱海町）

■演 題 政策議論・政策立案をするにあたってのデータ活用

■講 師 一般社団法人地方公共団体政策支援機構

上席研究員 渡辺 ^{たいき}太樹 氏

■内 容

データ活用の実例として人口減少問題について、郡山市等の県内主要都市の具体的なデータを活用し、現状と課題を示し、必要と考えられる政策を導き出す手法など、政策立案におけるデータ活用の有用性について、講演いただきました。



福島県市議会議長会 （会長：郡山市議会議長）

福島県内の13市議会で構成され、地方自治の本旨に沿い、協同して都市行政の興隆・発展を図るため、様々な事項について調査研究し、その実現を目的とする団体です。

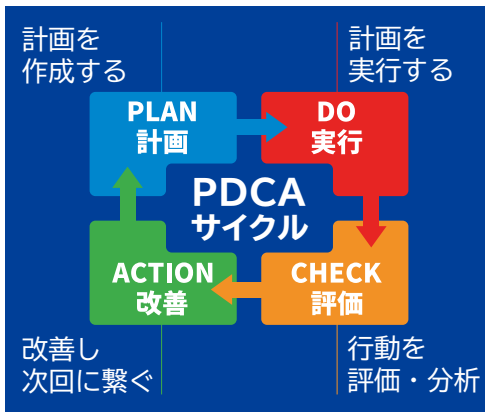
令和7年度議会PDCA事業を選定

議会としてのチェック機能を果たすため、常任委員会で事業の進捗報告の聴取と評価を行うPDCAサイクル※を行ってまいります。

本定例会で次のとおり今年度の対象事業を選定し、今後、定例会ごとに当局からの報告を受ける予定です。

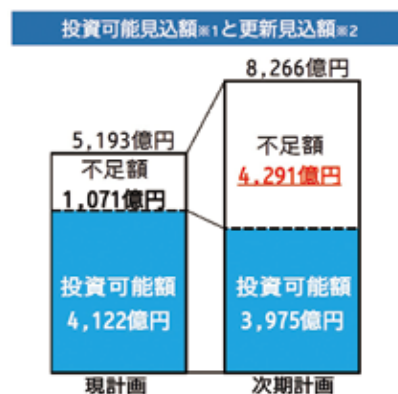
※PDCAサイクル

計画↓実行↓評価↓改善の4段階を繰り返し、業務を改善する手法です。



総務財政常任委員会

・公共施設等総合管理計画及び個別施設計画の見直し



物価高騰などにより更新見込額が増加

※1 現計画の投資可能額を使用

※2 総務省「公共施設等更新費用試算ソフト」を用い標準的な耐用年数をもとに積算

生活福祉常任委員会

・AIを活用した相談内容要約システムの導入
・こども誰でも通園制度



AIを活用した相談内容要約システムのイメージ（福祉分野の相談業務）

文教経済常任委員会

・輸出・マーケティング促進事業



タイ販路開拓支援事業のイメージ

市議会情報発信中

「LINE（ライン）」

定例会の日程や議会中継の案内などをお知らせします。



市公式LINEに配信される定例会の日程



↑ここからアプリをダウンロード、市公式アカウントを登録

無料アプリ「マチイロ」

議会だよりのほかにも、広報こおりやまや他の自治体の広報紙を読むことができます。



マチイロで閲覧できる議会だより



↑ここからアプリをダウンロード、郡山市を地域登録



令和6年度決算の審査を行いました —令和6年度決算特別委員会—

令和6年度一般会計歳入歳出決算認定等議案29件を原案のとおり可決及び認定

令和6年度一般会計決算概要

歳入 1,607億8,817万円

歳出 1,543億5,494万円

詳細は市ウェブサイトをご覧ください。



決算



決算特別委員会は9月26日から10月1日まで開催され、令和6年度決算についての書類審査及び現地調査を実施しました。

委員会では、予算が適正かつ効果的に執行されたか、健全な財政運営がなされているかなどを審査しました。

審査の結果、決算認定等議案29件については、原案のとおり可決及び認定すべきものと決しました。

■現地調査

9月29日と30日は、現地調査を行い、施設の概要や事業内容等の説明を受けました。

◇対象事業

- ・放課後児童クラブ維持管理・施設整備事業（明健小児童クラブ第3教室及び行健第二小児童クラブ第4教室）
- ・ため池防災・減災事業（宝沢沼）
- ・石塚樋門・ポンプゲート整備事業
- ・男女共同参画センター長寿命化事業
- ・スポーツ施設リノベーション事業（ヨーク開成山スタジアム等）
- ・災害用備蓄品整備事業（防災備蓄倉庫）



宝沢沼

決算とは？

市長は毎年度、法令に基づき各会計決算の認定議案を議会に提出します。

議会は、予算目的に沿って効率的、効果的に執行されたかどうかなどを審査します。

本市議会では、9月定例会で決算特別委員会を設置し、審査します。

決算特別委員会の委員は、議長及び議会選出の監査委員を除いた全議員で構成しています。



石塚樋門・ポンプゲート整備工事箇所

手話通訳の配信をはじめました！

郡山市議会では、郡山市手話言語条例に基づき、議会報告会等での手話通訳を実施しておりますが、9月定例会から、手話を言語とする聴覚障がい者の方々へ向け、議会及び市政に関する迅速な情報提供を図り、より開かれた議会を推進するため、議会中継に、これまでのリアルタイムでの字幕表示に加え、手話通訳者の映像配信を開始しました。

なお、手話通訳の配信は、県内の市町村議会では初めての取組みとなります。



字幕と手話でより伝わる議会中継（ライブ配信）になりました

議会中継はこちらから



議会の生の音声を聴きながら手話通訳を行う様子

手話通訳者からのメッセージ

市議会の手話通訳は、多くの通訳者にとって初めての経験であり、議会専門用語の手話表現や内容の難しさ、質問・答弁の速さなどクリアすべき課題が沢山あるため、通訳者は9月議会に向け何度も勉強会を重ねてきました。聞こえない方々の長年の夢の実現に関わることができ嬉しく思います。今後も、様々な話題に関心を持ち、的確な手話表現ができるように研さんを重ね、聞こえない方々の情報保障に努めていきます。



手話通訳者の皆様



広聴広報委員会

委員の改選を行いました。

議会だよりの発行や議会報告会の開催をはじめ、今後も本市議会の広聴広報活動の充実に努めてまいります。

■所掌事務

- ・議会だよりの編集発行
- ・議会報告会及び意見交換会
- ・議会モニター
- ・議場見学

12月定例会開催予定

日	月	火	水	木	金	土
					11/28 本会議（開会）	29 休会
30 休会	12/1 議案調査 ※陳情締切	2	3 事務整理日 （休会）	4 本会議（市政一般質問） ※請願締切	5	6 休会
7 休会	8 本会議（市政一般質問）	9 常任委員会	10	11	12 事務整理日 （休会）	13 休会
14 休会	15 本会議（閉会）					

- ・正式な日程は、定例会初日に決定します。
- ・本会議の様子はYouTubeの市議会チャンネルからライブ中継します。
- ・ライブ中継は、各行政センターのテレビでも御覧いただけます。
- ・ライブ中継後は、タイムラグなくアーカイブ視聴できます。



議会中継



議会を傍聴してみませんか



本会議や委員会の様子は、どなたでも御覧いただけます。本会議、常任委員会の会議開始は通常午前10時です。

	本会議	常任委員会
受付場所	西庁舎7階 傍聴受付	西庁舎6階 議会事務局
受付時間	会議開始 30 分前から	会議開始 40 分前～20 分前
定 員	74人 ※先着順	各委員会15人 ※定員を超えた場合は抽選

編集
後記

表紙写真は、9月定例会市政一般質問1日目の傍聴席からの场景です。本定例会から、県内の市町村議会では初となる手話通訳の配信を導入しました。耳の不自由な方にも議会の様子をお伝えできるよう、議場内でリアルタイム通訳をしています。「誰もが参加できる議会」を目指す大切な一歩だと感じています。

また、広聴広報委員会も新メンバーでスタートしました。広聴広報の面でも、市民の皆さんに寄り添う議会を感じていただけるよう努めてまいります。

これからも議会との架け橋として「身近で開かれた議会」の「イマ」を、議会だよりを通して皆さんにお届けいたします。（加藤）

議会報告会・意見交換会

■開催日時

令和7年11月9日(日) 10:00~12:30

■会場

市役所西庁舎7階 議場ほか

■定員

40名程度

■申込締切

令和7年11月6日(木)

■その他

・市内在住者が優先となります。

開催内容

議会報告会・意見交換会に参加しませんか。

〈議会報告会〉

定例会の概要や各常任委員会、決算特別委員会など、議会の状況について報告します。

〈意見交換会〉

「人口減少対策」をメインテーマに、常任委員会形式で4つのグループに分かれて意見交換を行います。

議会報告会・意見交換会 参加申込書

【申込先】郡山市議会事務局 TEL:024-924-2521 FAX:024-938-2810

メール:soumugiji@city.koriyama.lg.jp

QRコードからも
応募できます

住所	〒		年代	☐ 10代 ☐ 20代 ☐ 30代 ☐ 40代 ☐ 50代 ☐ 60代 ☐ 70代 ☐ 80代~
氏名				
電話番号				
メールアドレス			性別	任意記載 男・女
希望される委員会 (第1希望から第3希望まで 番号を記入してください。)			番号	意見交換会の委員会テーマ
			1	総務財政常任委員会 「みんなに選ばれるまちづくり」
			2	建設環境常任委員会 「旧豊田貯水池の利活用 ~人が集まるための整備の姿~」
第1希望	第2希望	第3希望	3	生活福祉常任委員会 「安心して子育てができるまちにするには」
			4	文教経済常任委員会 「子ども若者が定着する郡山にするには(就労)」
託児 希望の有無			※希望される方は、お子様の人数及び年齢を 記入してください。 人数 _____ 人 年齢 _____ 歳	
手話通訳 希望の有無			希望する ・ 希望しない	
要約筆記 希望の有無			希望する ・ 希望しない	

※ご記入いただいた個人情報、議会報告会・意見交換会以外の目的には一切利用いたしません。

※希望される委員会が無記入の場合は、こちらで割り振らせていただきます。また、ご記入いただいた場合も人数調整の結果、ご希望に添えない場合がございますので、あらかじめご了承願います。

※託児・手話通訳・要約筆記をご希望の方は10月31日(金)までにお申し込みください。

申込受付後にこちらから内容確認のため、ご連絡させていただきます。

市議会だよりに対する御意見、御感想は議会事務局総務課まで
TEL024-924-2521 メールアドレス soumugiji@city.koriyama.lg.jp

印刷/株式会社やまと印刷

※QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。

(紙ヘリサイクル可)



古紙パルプ配合率60%再生紙を使用

見やすいユニバーサルデザイン
フォントを採用しています。